

一般社団法人 大阪市港区薬剤師会報告書

内容	区民講演会 救急医療のかかり方 ～予防救急と望まない処置を受けないためにできること～	
主催団体	港区役所	
日時	令和8年3月10日 火曜日 15時～16時30分	
場所	港区民ホール（港区土地区画整理記念・交流会館7階）	
報告者	薬局名 境川薬局	氏名 山野 謙介
出席者	薬局名 境川薬局	氏名 山野 謙介
出席者	薬局名	氏名
薬剤師会へ 報告事項	<p>医師による講演：講師 山村仁 大阪みなと中央病院副院長</p> <p>消防・医療・介護関係者によるパネルディスカッション：香山先生（医師会）、石川ナース（訪問介護）、山野（薬剤師会）、三浦様（ケアマネージャー）、村井様（港消防署、救急救命士）、司会 紺田様（みなと中央病院）</p> <p>司会：救急搬送された方の薬情報を病院から求められることも多いと思いますが、その際病院とどのような連携をされていますか？</p> <p>山野：日中でしたら病院の薬剤部と連携して服薬の情報提供を行うことはありますし、可能です。ただ、夜間休日の際は困難なので、普段からマイナンバーカードでの医薬品情報の活用、またはお薬手帳が救急搬送シートの近くにあればそちらを置いておくことで服薬情報は把握できるので、お薬手帳の活用をよろしく願います。とコメントしました</p>	
備考		